

重点施策（素案）

第 6 回総合計画審議会からの主な変更点等

前回の審議会での意見等について、以下のとおり対応しました。

◆全体

No	変更箇所	変更前	変更後	変更の趣旨
1	● 各施策のページ ● 重点施策名の下部	—	SDGsについて、17のゴールのうち、重点施策に関連の強いゴールのアイコンを追加。	関連性を分かりやすくするため、アイコンを追加しました。
2	● 各施策のページ ● 重点施策名の下部	—	重点プロジェクトについて、5つのプロジェクトのうち、関連するプロジェクトを示すアイコンを追加。	関連性を分かりやすくするため、アイコンを追加しました。

◆子育て・教育政策

No	変更箇所	変更前	変更後	変更の趣旨
3	P5 ● 1-1 子どもを産み育てる環境づくりの推進 ● 施策の展開方針 ● 方針2:子育て環境の整備と施策の充実	多様なニーズに応じて、子育て世帯が安心して利用できる子育て環境の整備を行うとともに、保育業務等に携わる人が安心して継続的に就労できるような施策の展開を行います。	多様なニーズに応じて、子育て世帯が安心して利用できる子育て環境の整備を行うとともに、働き手が安心して継続的に就労できるよう支援します。	伝わりやすい表現に修正しました。
4	P7 ● 1-2 幼児教育・学校教育の充実 ● 現状と課題の2点目	市独自の取組である小中一貫英語プログラム、伊勢崎ふるさと学習等、特色ある教育を推進するとともに、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図り、子どもが主役となる教育活動を実践していくことが求められています。	多文化共生社会において、主体的に生きるために必要となる資質・能力を培うキャリア教育や市独自の小中一貫英語プログラム、伊勢崎ふるさと学習等の取組を更に推進するとともに、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図り、子どもが主役となる教育を実践していくことが求められています。	前回の審議会での意見を踏まえて修正しました。
5	P7 ● 1-2 幼児教育・学校教育の充実 ● 施策の展開方針 ● 方針1:公立幼稚園の取組の一層の充実	これからの時代を生き抜く子どもの姿を見据え、公立幼稚園における体験や遊びを通じた学びを重視し、保護者の子育て支援を推進します。また、他の幼児教育施設、小学校との連携を推進していきます。	公立幼稚園における体験や遊びを通じた学びを重視するとともに、子どものより良い育ちの実現に向け、子育て支援の充実を図ります。また、他の幼児教育施設、小学校との連携を推進していきます。	議員説明会での意見を踏まえて修正しました。

No	該当箇所	前回審議会での意見の要旨	意見等に対する市の考え方
12	P11 ● 1-4 児童・生徒の健全な心身の育成	・学用品の重さを減らすという指標を設定するのはどうか。児童生徒が重い学用品を背負って通学することは、児童生徒の健康管理・安全確保上好ましいとは思えない。	・重点施策ページでは、個別の細かい取組について指標の設定等はしませんが、学用品の重さ対策については、今後検討していきたいと考えています。

◆健康・福祉政策

No	変更箇所	変更前	変更後	変更の趣旨
13	P20 ● 2-1 健康づくりと疾病予防の推進 ● 目指す姿の実現に向けて重点的に取り組む事業 ● 健康づくり推進事業 ● 精神保健事業	<u>SNS等を活用した</u>	SNSをはじめとする様々な媒体を活用した	前回の審議会での意見を踏まえて修正しました。
14	P20 ● 2-1 健康づくりと疾病予防の推進 ● 目指す姿の実現に向けて重点的に取り組む事業 ● 方針2に基づく事業 ● 疾病予防対策事業	<u>SNS等を活用した生活習慣病に関する正しい知識の普及啓発と、各種健（検）診や健康相談により、疾病の早期発見と重症化予防に努めます。また、がん検診受診者全員に対し精密検査受診の必要性を周知するとともに、精密検査未受診者に対し受診勧奨を行い、がんの早期発見・早期対応につなげます。さらに電子申請を活用した検診予約の導入に取り組めます。</u>	各種健（検）診や健康相談、SNSをはじめとする様々な媒体を活用した生活習慣病に関する正しい知識の普及啓発により、疾病の早期発見と重症化予防に努めます。また、がん検診の精度管理※体制の強化に努め、がんの早期発見・早期対応につなげます。更に電子申請を活用した検診予約の導入に取り組めます。 ※がん検診の精度管理：質の高い検診を安定的に行う仕組みのこと。がん検診の目的（がん死亡率の減少）を達成するために必要不可欠なもの。	伝わりやすい表現に修正しました。
15	P20 ● 2-1 健康づくりと疾病予防の推進 ● 目指す姿の実現に向けて重点的に取り組む事業 ● 方針2に基づく事業 ● 感染症予防事業	<u>アプリの活用等を含む適正かつ円滑な定期予防接種を推進し、感染症の発生及びまん延の防止と重症化予防に取り組めます。</u>	適正かつ円滑な定期予防接種を推進するため、アプリも活用しつつ、感染症の発生及びまん延の防止と重症化予防に取り組めます。	前回の審議会での意見を踏まえて修正しました。

No	変更箇所	変更前	変更後	変更の趣旨
16	P22 ● 2-2 地域医療体制の充実 ● 目指す姿の実現に向けて重点的に取り組む事業 ● 病院・休日夜間診療事業	病院群輪番制を効率的に運用するとともに、 <u>休日夜間急患センター体制を維持整備し情報提供を行うことで、市民が適切な救急医療を受けられるようにします。</u>	<u>一次救急医療、二次救急医療体制を運用し情報提供を行うことで、市民が適切な救急医療を受けられるようにします。</u>	前回の審議会の内容を踏まえて修正しました。
17	P22 ● 2-2 地域医療体制の充実 ● 成果指標：方針2	指標名：災害医療活動訓練の実施 現状値： <u>1回</u> 目標値： <u>1回</u>	指標名：災害医療活動訓練への参加者数 現状値： <u>131人</u> 目標値： <u>180人</u>	前回の審議会及び議員説明会での意見を踏まえて修正しました。
18	P24 ● 2-3 社会保険制度の健全な運営 ● 目指す姿の実現に向けて重点的に取り組む事業 ● 方針3に基づく事業 ● 介護保険運営事業	3年ごとに高齢者保健福祉計画を策定し、介護サービス量を適切に見込むことで介護保険事業の安定的な運営を図るとともに、保険料の徴収や要介護認定等の効率化、サービスの質の確保・向上に向けて各種取り組みを推進します。	3年ごとに高齢者保健福祉計画を策定し、介護サービス量を適切に見込むことで介護保険事業の安定的な運営を図るとともに、保険料の徴収やデジタル技術を活用した要介護認定を迅速に行う仕組みの構築、介護サービスの質の確保・向上に向けて各種取組を推進します。	令和7年度以降に拡充する要素を加えました。
19	P27 ● 2-5 地域の支え合いによる福祉の増進 ● 現状と課題の3点目	就労している年齢が上昇し、女性の社会進出も相まって、福祉分野に携わるボランティア等のなり手不足が課題となっており、地域共生社会の実現に向けた人員の確保や環境整備への働きかけが求められています。	高齢者の就業率が上昇し、女性の社会進出も相まって、福祉分野に携わるボランティア等のなり手不足が課題となっており、地域共生社会の実現に向けた人員の確保や福祉活動の理解促進を図る環境整備への働きかけが求められています。	前回の審議会での意見を踏まえて修正しました。
20	P30 ● 2-6 高齢者の生き生きとした暮らしの推進 ● 目指す姿の実現に向けて重点的に取り組む事業 ● 方針3に基づく事業 ● 認知症高齢者見守り事業	地域における認知症高齢者の見守り体制を推進するため、 <u>認知症高齢者を支援する制度の運用や認知症に関する理解の促進と認知症にやさしい地域づくりを目指し、幅広い年代と生活関連事業者などを対象とした認知症サポーターの養成など地域での見守り体制を強化します</u>	<u>認知症に関する理解の促進と認知症にやさしい地域づくりを目指し、多面的なアプローチにより幅広い年代や生活関連事業者に対する認知症サポーターの養成を促進することで、地域での見守り体制の強化を図ります。</u>	伝わりやすい表現に修正しました。
21	P30 ● 2-6 高齢者の生き生きとした暮らしの推進 ● 成果指標：方針1 ● 週1回以上社会参加する高齢者の割合	現状値： <u>41%</u> 目標値： <u>50%</u>	現状値： <u>40.8%</u> 目標値： <u>49.6%</u>	小数点第一位までを正確に記載しました。

No	該当箇所	前回審議会での意見の要旨	意見等に対する市の考え方
22	P22 ● 2-2 地域医療体制の充実 ● 成果指標：方針1	・成果指標「休日夜間急患センターの開設日数」について、5年間努力をして実現を目指す指標としては、インパクトに欠けると思う。他に候補となる項目はないか。	・市民が安心して365日医療を受けられる体制づくりは非常に重要であり、引き続き市民が適切な救急医療を受けられるよう医師会等と調整していきたいと考えていることから、原案を修正しないこととします。

◆産業・観光・文化政策

No	変更箇所	変更前	変更後	変更の趣旨
23	P34 ● 3-1 商工業の振興と安心して働ける環境づくりの推進 ● 目指す姿の実現に向けて重点的に取り組む事業 ● 方針2に基づく事業	事業名：職業支援センター管理運営事業 職業訓練、講習等を行う事業者等に施設を提供し、労働者や雇用者のニーズに沿った各種講座、講習、研修などの機会を促進し、 <u> </u> 就労支援と職業安定の強化を図ります。	事業名：職業訓練事業 職業訓練、講習等を行う事業者等に施設を提供することで、労働者や雇用者のニーズに沿った各種講座、講習、研修などの機会を促進し、DX人材育成を推進するとともに就労支援と職業安定の強化を図ります。	令和7年度以降に拡充する要素を加えるとともに、内容に合った事業名へ変更しました。
24	P34 ● 3-1 商工業の振興と安心して働ける環境づくりの推進 ● 成果指標：方針1	事業所数（農業、林業、漁業、公務を除く） 現状値：8,226 事業所 目標値：8,230 事業所	事業所数（農業、林業、漁業、公務を除く） 現状値：8,227 事業所 目標値：8,230 事業所	誤りがあったため修正しました。
25	P34 ● 3-1 商工業の振興と安心して働ける環境づくりの推進 成果指標：方針2	就労支援セミナー等の講座開催数 現状値：11 回 目標値：24 回	就労支援セミナー等の講座への参加者数 現状値：414 人 目標値：510 人	アウトカム指標へ変更しました。
26	P42 ● 3-5 文化活動の継承と振興 ● 成果指標：方針2	有形・無形民俗文化財に関わる国の補助金を活用した支援件数	有形・無形民俗文化財に関わる <u> </u> 補助金を活用した支援件数	前回の審議会での意見を踏まえて修正しました。

No	該当箇所	前回審議会での意見の要旨	意見等に対する市の考え方
27	P41～42 ● 3-5 文化活動の継承と振興	・伝統文化の後継者を確保するために工夫を凝らした取り組みを実施していくべきである。金銭的な面以外でも市のサポートを検討できないか。 ・コミュニティスクールの導入により学校と地域の連携を強化し、伝統芸能を部活動として継承させていくことができるのではないか。	・伝統文化や伝統芸能の継承については、具体的な内容は重点施策ページには明記しませんが、取組について今後検討していきたいと考えています。

◆まちづくり政策

No	変更箇所	変更前	変更後	変更の趣旨
28	P45 ● 4-2 魅力ある市街地の形成 ● 目指す姿	道路や公園が整備された災害に強い便利で快適なまちなかに、都市機能が集約され住宅が増えて、人が集まりにぎわっています。	道路や公園が整備され、災害に強く快適な街並みが形成されています。更に、都市機能が集約され利便性が向上することで人が集まりにぎわいが生まれています。	伝わりやすい表現に修正しました。
29	P45 ● 4-2 魅力ある市街地の形成 ● 現状と課題の1点目	道が狭い上に電柱が多く社会基盤の脆弱性が残り、また古い家が多く耐震性の低い街並みとなっており防災上改善が必要となっています。	狭い道路に電柱が多く立ち、 <u>また古い家が多く耐震性の低い街並みとなっており防災上改善が必要となっています。</u>	伝わりやすい表現に修正しました。
30	P45 ● 4-2 魅力ある市街地の形成 ● 施策の展開方針 ● 方針1: 快適な住環境の整備	土地区画整理事業を推進することにより、 <u>社会基盤</u> の整備ならびに事業による家屋の移転を行い、災害に強い住みよい市街地を <u>造ります</u> 。	土地区画整理事業を推進することにより、 <u>道路や公園</u> の整備並びに事業による家屋の移転を行うことで、災害に強い住みよい市街地を <u>つくり、居住の促進を図ります</u> 。	伝わりやすい表現に修正しました。
31	P46 ● 4-2 魅力ある市街地の形成 ● 成果指標: 方針2 ● 危険空き家の除却補助件数(累計)	現状値: 98 件 目標値: <u>250 件</u>	現状値: 98 件 目標値: 220 件	目標値の算出方法を修正し、現状値から毎年20件増加させることとしました。
32	P46 ● 4-2 魅力ある市街地の形成 ● 成果指標: 方針3 ● 伊勢崎駅周辺で開催されるイベントの来場者数	現状値: 46,903 人 目標値: <u>53,000 人</u>	現状値: 46,903 人 目標値: 60,000 人	今後取組の拡充が見込まれるため、目標値を上方修正しました。
33	P47 ● 4-3 効率的かつ効果的な道路インフラの整備 ● 施策の展開方針: 方針2	方針2: 地域住民の利便性 _____ を向上させる道路整備	方針2: 地域住民の利便性 及び安全性 を向上させる道路整備	前回の審議会での意見を踏まえて修正しました。
34	P48 ● 4-3 効率的かつ効果的な道路インフラの整備 ● 成果指標: 方針1 ● 都市計画道路の供用率	現状値: 63.3% 目標値: <u>64.1%</u>	現状値: 63.3% 目標値: 64.0%	誤りがあったため修正しました。

No	変更箇所	変更前	変更後	変更の趣旨
35	P48 ● 4-3 効率的かつ効果的な道路インフラの整備 ● 成果指標：方針2 ● 市道の改良率	現状値：60.4% 目標値：62.7%	現状値：60.8% 目標値：63.0%	誤りがあったため修正しました。
36	P49 ● 4-4 利便性の高い公共交通ネットワークの確立 ● 現状と課題の2点目	高齢者人口や運転免許返納者の増加により、交通弱者と呼ばれる移動困難者が増加しています。日常生活における通院や買い物等に対する移動支援と交通手段の確保が課題となっています。	高齢化の進行に伴い、移動困難者や高齢運転者の事故が増加しているため、運転免許がなくても安心して外出できるための交通手段の確保と移動支援が課題となっています。	前回の審議会での意見を踏まえて修正しました。
37	P50 ● 4-4 利便性の高い公共交通ネットワークの確立 ● 目指す姿の実現に向けて重点的に取り組む事業 ● 方針3に基づく事業	検討中	事業名：交通対策事業 公共交通ネットワークの充実を図るため、地域公共交通計画を策定し、路線バスやコミュニティバスなどによる地域間交通の拡充や近隣自治体の駅への接続など、公共交通を連携強化することで利用者の利便性を向上させます。	検討中となっていた項目について記載しました。

No	該当箇所	前回審議会での意見の要旨	意見等に対する市の考え方
38	P47～48 ● 4-3 効率的かつ効果的な道路インフラの整備	・ページ中に道路の番号が散見されるが、それぞれ、どのあたりの道路なのか、簡単に示すことはできないか。また、それぞれの規模を、長さ等で示すことはできないか。	・紙面スペースの都合上、重点施策ページに位置図を掲載することは難しいですが、巻末資料としてお示しする方向で検討しています。

◆安心安全政策

No	変更箇所	変更前	変更後	変更の趣旨
39	P57 ● 5-2 防犯力の向上と消費者保護の推進 ● 現状と課題の1点目	本市の 刑法犯認知件数は、依然として高い水準にあります。引き続き関係機関と緊密に連携し、効果的な防犯対策や情報提供を行い、市民の安心・安全の確保に努めていくことが求められています。	本市では窃盗などの犯罪が増えており、 刑法犯認知件数は、依然として高い水準にあります。引き続き関係機関と緊密に連携し、効果的な防犯対策や情報提供を行い、市民の安心安全の確保に努めていくことが求められています。	議員説明会での意見を踏まえて修正しました。
40	P58 ● 5-2 防犯力の向上と消費者保護の推進 ● 成果指標：方針1	指標名： <u>刑法犯認知件数</u> 現状値： <u>1,869 件</u> 目標値： <u>1,400 件</u>	指標名： <u>防犯灯の設置基数（累計）</u> 現状値： <u>17,187 基</u> 目標値： <u>19,587 基</u>	より「方針1」の成果を測りやすい指標に修正しました。変更前の指標は「暮らしの安心実現プロジェクト」のプロジェクト指標とします。

◆環境政策

No	変更箇所	変更前	変更後	変更の趣旨
41	P66 ● 6-2 循環型社会の推進 ● 目指す姿の実現に向けて重点的に取り組む事業 ● 方針2及び3に紐づく事業	事業名： <u>再資源化推進事業</u> <u>いせさきGXを推進するため、・・・</u>	事業名：再資源化推進事業 削除	審議会での意見を踏まえて修正しました。
42	P66 ● 6-2 循環型社会の推進 ● 成果指標：方針1 ● 最終処分量	現状値： <u>8,859t</u> 目標値： <u>7,138t</u>	現状値： 8,891t 目標値： 6,900t	審議会での意見を踏まえて修正しました。
43	P66 ● 6-2 循環型社会の推進 ● 成果指標：方針2 ● 1人1日当たりのごみ排出量	現状値： <u>917g</u> 目標値： <u>889g</u>	現状値： <u>917g</u> 目標値： 855g	審議会での意見を踏まえて修正しました。
44	P66 ● 6-2 循環型社会の推進 ● 成果指標：方針3 ● リサイクル率	現状値： <u>10.1%</u> 目標値： <u>13.0%</u>	現状値： <u>10.1%</u> 目標値： 13.1%	審議会での意見を踏まえて修正しました。

◆共生・共創・行財政政策

No	変更箇所	変更前	変更後	変更の趣旨
45	P76 ● 7-4 効率的かつ安定的な 行財政経営の推進 ● 成果指標:方針3 ● 施設床面積の合計	現状値:629,996 m ² (令和3年度) 目標値:629,996 m ² 以下	現状値:629,781 m ² (令和4年度) 目標値:629,781 m ² 以下	令和4年度実績が確定したため、最新の現状値及び目標値に修正しました。

No	該当箇所	前回審議会での意見の要旨	意見等に対する市の考え方
46	P69～76 ● 7 共生・共創・行財政政策 全般	・動物との共生は含まれないのか。野良猫の問題など、触れてもよいのではないか。	・本計画における共生の取組には含まれないものと考えていますが、野良猫対策等の取組につきましては、「6-3 豊かな自然環境の保全と衛生的な生活環境の推進」において取り組んでまいります。